

# 若手職員おがの創生プロジェクトチーム事業

—No.55 小鹿野町—

## 【事業の目的】

- 若手職員の柔軟な発想で研究や実践活動を実施し、地域の活性化を図る
- 若手職員個々の政策形成能力を向上させる
- 庁内の横断的な取組を促進することで組織を活性化する

## 【事業の内容】

概ね35歳以下の若手職員で人口減少及び地域活力の低下に対するプロジェクトチームを組織し、先進地視察などの勉強会や事業の企画提案を行っています。

平成30年度は、プロジェクトを人口減少対策における目的ごとに4つのチームに分け、それぞれのチームごとに事業を提案・今年度中の着手を予定しています。

<今年度着手予定事業の内容>

- ・移住者向け情報冊子、町内企業情報冊子の作成事業
- ・観光体験ガイドの作成事業
- ・フィルムコミッション事業
- ・SNSを活用したデータ分析事業

## 【事業年度】

平成29年度～

## 【予算額(千円)】

1,200千円

## 【財源】

ふるさと創造資金(県)

一般財源(町)

## 【事業実施に至った背景・経緯】

当町は平成29年度より町全域が過疎地域指定され、人口減少等による問題がますます深刻化することが予想されています。そのような中、複雑に絡み合う人口減少等による諸課題に横断的に対応し、成果を出す組織・人材が求められています。本プロジェクトチームは、志気の高い若手職員の柔軟な発想で現状の課題に対する事業を提案・実施することと、研究・実践活動により将来的に地域を担う人材を育成するために立ち上げました。

## 【事業のPRポイント】

- 事業実施による効果と人材育成が期待できます。
- 庁内だけでなく民間企業から講師を招く、町民ヒアリングを行うなど積極的に外部の目線を取り入れています。

## 【今後の展開】

若手職員プロジェクトチーム自らの提案事業を実施していくとともに、成果が期待できる企画提案については、担当課所で事業化する流れを作ります。

また、課題の洗い出し方など企画立案の際に必要なスキルを研修等により身に付け、事業提案に活かせる環境づくりを行っていきます。

〔 連絡先 〕

総合政策課 企画・政策担当                      0494 (75) 1238 (直通)